

令和6(2024)年度
日本体育大学大学院 教育学研究科
実践教科教育学専攻 博士前期課程
学生募集要項

本研究科では令和5（2023）年度に実施する入学試験からインターネット出願（以下、Web出願という。）を開始します。出願前には、マイページ登録が必要です。時間には余裕を持って出願を行ってください。

なお、Web出願時に登録されたメールアドレスには、大学から入学試験に関する重要なお知らせが配信されますので、変更や削除の可能性がなく、日常的に確認できるメールアドレスを準備してください。

◇不測の事態が発生した場合の諸連絡

災害や感染症の流行等により、試験日程や試験実施内容等に変更が生じる場合があります。

試験実施に関する変更等については、本学のホームページにより周知しますので、出願前や受験前は特に注意してください。

その他の入試に関する最新情報についても公表しますので、随時確認してください。

目 次

I 教育学研究科が定める3つの方針	3
教育学研究科博士前期課程の概要	4

II. 受験要領

1. 専攻及び募集人員	5
2. 出願資格	5
3. 試験日程	6
4. 選抜区分及び出願要件	6
出願資格認定審査について	7
5. 出願書類	8
在留外国人の方・外国の学校出身の方へ	10
6. 出願手続	11
7. 障がいのある入学志願者の事前相談について	11
8. 受験票について	11
9. 選抜要領	12
10. 受験上の注意	12
11. オンライン試験要領	13
12. 合格発表	15
13. 入学手続	15
14. 学 費	16

2024年度 研究指導教員及び研究指導領域【博士前期課程】 (巻末1~2)

2024年度 教育学研究科 博士前期課程 研究指導教員連絡先 (巻末3)

《Web出願の流れ・出願写真に関する注意事項》 (別添1)

《各種様式・所定用紙等》 (別添2)

「オンライン試験同意書(所定用紙A)」、「履歴事項等記載書(所定用紙1)」、「志望理由書(所定用紙2)」、「承諾書(所定用紙3)」、「在職証明書(所定用紙4)」、「教育研究業績書(様式)」、「出願資格認定申請書(所定用紙5)」、「研究歴・指導歴概要書(出願資格認定審査 様式)」、「助教・助手経歴書(博士前期課程)(所定用紙6)」、「入学試験に係る事前相談について」

出願者の提出書類について

出願にあたってお知らせいただいた個人情報は、入学試験及び入学後の学内諸手続以外の目的には利用いたしません。

※ I期試験とII期試験を受験する場合は、それぞれに願書が必要です。

I. 教育学研究科が定める3つの方針

◎入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

【博士前期課程】

博士前期課程では、小学校教諭専修免許状の取得を目指して、各教科に「授業実践」を積極的に展開していく。また、この実践を通じて見いだされた新たな課題を解決し、絶えず授業の改善に努めようとする自立の実践研究力を育成する。

教育現場、とりわけ小学校における教科（国語、社会、算数、理科、体育）の学習指導について、その専門性を備え、あわせて実践的な研究に意欲をもって臨める人材を受入れる。

また、本研究科（博士前期課程）において、実践的指導力を更に高め、社会の急速な進展の中、教員としての探究力を有し、知識や技能の刷新のために常に「学び続ける教師」や理論的裏付けに基づく「実践的な教育力」を備えた資質の高い指導者を目指す者を求める。

◎教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

【博士前期課程】

教科の共通性や固有性をもとに、自己の実践を絶えず改善していく研究方法やその「すべ」を獲得できるようにするため、教育活動の具体的な場である各教科の授業実践を行い、その実践から課題を見だし、その課題を解決していくという、絶えることなく授業改善を行う能力の育成ため、以下のようなカリキュラムを編成した。各教科共通の基底となる教科基盤科目、教科の共通性をもとにした必須教科共通科目、教科の固有性をもとにした教科選択科目の3種に大別し、編成した。

1. 教科基盤科目では、教科の成立基盤や教科区分、教科の本質、人間性の育成などから、各教科の本質にもとづく、学習指導の構成について理論と実践の両側面で深く学ぶ。
2. 教科の共通性をもとにした必須教科共通科目では、各教科において学習指導レベルで目標や学習指導、評価に関する優れた実践について深く学ぶ。
3. 教科の固有性をもとにした教科選択科目では、自分が選択する教科において学習指導レベルで目標や学習指導、評価に関する構成方法について深く学ぶ。

◎学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

【博士前期課程】

所定の単位を修め、次に述べる能力を備えた学生に修了を認定して学位を授与する。

これからの教師は、学び続ける教師と学校現場のニーズに応え得る実践性を備えた教員養成が必要となる。このため、小学校専修免許状とともに、授業実践を行い、その実践から課題を見だし、その課題を解決し、絶えず授業改善を行うという自立の実践研究力を有することを目的とした。具体的には、以下の3点に整理できる能力を有することを修了要件とする。

1. 各教科の授業実践を通して自己の実践を絶えず改善していく研究方法を獲得することによって学び続ける能力を有していること。
2. 各教科の授業実践を通して自己の実践を絶えず改善していく「すべ」を獲得することによって絶えず授業改善を行う能力を有していること。
3. 各学校やJICAなどで活躍できる能力を有していること。

教育学研究科博士前期課程の概要

日本体育大学大学院教育学研究科博士課程は前期課程（修士課程）2年と後期課程（博士課程）3年に区分され、実践教科教育学の1専攻をもって構成されています。

1. 目的

博士前期課程は、広い視野に立って精深な学識を授け、専攻分野における研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要の高度の能力を養うことを目的としています。

2. 専攻の構成

次の5種で構成されています。

- (1) 国語科教育
- (2) 社会科教育
- (3) 算数科教育
- (4) 理科教育
- (5) 体育科教育

3. 課程修了の要件・学位

本研究科に2年以上在学し、合計30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文を提出してその審査及び最終試験に合格した者には「修士（教育学）」の学位が授与されます。

4. 取得可能な免許状

小学校教諭一種免許状を有している者が、必要単位を修得し博士前期課程を修了した場合は、「小学校教諭専修免許状」が取得可能です。

II. 受験要領

1. 専攻及び募集人員

専攻	募集人員
実践教科教育学	20名（Ⅰ期募集、Ⅱ期募集合せて） 【国語科教育・社会科教育・算数科教育・理科教育・体育科教育】

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者又は令和6(2024)年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者又は令和6(2024)年3月31日までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は令和6(2024)年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は令和6(2024)年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は令和6(2024)年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）を文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は令和6(2024)年3月31日までに修了見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (8) 令和6(2024)年3月末日で大学に3年以上在学し、優れた成績で所定の単位を修得したものと本大学院が認めた者
- (9) 本大学院において行う個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本大学院が認めた者で、入学時まで22歳に達する者

※重要

出願資格(8)(9)の該当者は、事前に出願資格審査が必要です。7頁で確認し手続きをしてください。出願資格審査の申請をして、審査の結果、出願資格が認定された者は本研究科の入学試験に出願することができます。

3. 試験日程

出願期間 (Web出願登録、 出願書類受付期間)	I期試験	II期試験
	2023年10月17日(火) ～2023年10月24日(火)	2024年1月12日(金) ～2024年1月19日(金)
◎事前接続テストの案内 (URL等メール配信)	2023年11月8日(水)	2024年2月7日(水)
◎事前接続テスト	2023年11月13日(月) ～2023年11月14日(火)	2024年2月13日(火) ～2024年2月14日(水)
◎試験当日の案内 (受付時間・URL配信)	2023年11月16日(木)	2024年2月15日(木)
試 験 日	2023年11月18日(土)	2024年2月17日(土)
合格発表日	2023年11月24日(金)	2024年2月22日(木)
入学手続締切日	2023年12月 8日(金)	2024年3月 8日(金)

◎：社会人選抜、キャリアパス選抜のみ

4. 選抜区分及び出願要件

選抜区分	出願要件
一般選抜	「2. 出願資格」に該当する者
社会人選抜	「2. 出願資格」に該当し、入学時に24歳に達する者で、 次の(1)、(2)のいずれかに該当する者 (1) 2024年3月31日現在で、通算2年以上にわたり教育・研究機関で常勤 または非常勤の職務経験を有する者 (2) 青年海外協力隊等で海外における体育・スポーツの指導に関わる社会貢 献活動の経験が入学時に原則として2年以上ある者
キャリアパス選抜	「2. 出願資格」に該当し、日本体育大学の任期制教員(助教、助手)として 経験を有する者

※出願資格(8)、(9)の該当者は、事前に出願資格審査の申請をして、審査の結果、出願資格が認定された場合に
一般選抜にて出願することができます。

《出願資格認定審査について》

本大学院研究科では、「学校教育施行規則第 155 条第 1 項第 8 号の規定」により、前記「出願資格 (8)、(9)」に該当する出願資格認定対象となる方について、出願資格の有無を判定するために予備審査を行います。「出願資格認定審査」は、入学者選抜試験ではありませんので注意してください。

出願資格認定審査要領

審査を希望する方は、必ず大学院教学センターまで事前相談を済ませた上で申請願います。

出願資格認定審査には、下記書類の提出が必要になります。提出期日等を確認の上、お早目にご準備ください。事前相談を済ませていない場合は申請できません。

※出願資格認定審査に提出した書類内容に虚偽が発生した場合は、入学試験に合格した場合でも合格の取り消しとなりますので注意願います。

・提出方法

封筒に、「出願資格認定審査書類在中」と朱書きし、必ず「速達・特定記録」扱いに必要な書類を郵送してください。（「特定記録郵便等受領証」を保管しておいてください。）

・送付先 〒158-8508 東京都世田谷区深沢 7-1-1 日本体育大学大学院教学センター

・書類提出期限（郵送のみ）

I 期試験：2023 年 10 月 3 日（火）必着

II 期試験：2023 年 12 月 13 日（水）必着

・提出書類

区分	審査に必要な書類
出願資格(8)	① 出願資格認定審査申請書（所定用紙 5）
	② 学業成績証明書
	③ 受験承諾書（学長または学部長が発行するもの：様式任意）
	④ 卒業論文、またはこれに準ずるもの
出願資格(9)	① 出願資格認定審査申請書（所定用紙 5）
	② 学業成績証明書
	③ 研究歴・指導歴概要書（出願資格認定審査 様式） 学歴、職歴、実務経験（研究歴、指導歴を含む。）、資格、これまでの学習内容を記載し、大学卒業と同等以上の学力があると判断する理由が説明されているもの
	④ 研究歴・指導歴、専門的な業務に従事したことを証明するもの 教育・研究機関等の在職（在籍）証明書、研究歴証明書等
	⑤ 自己の著書、論文または国家資格等自己の能力を証するものがある場合は、当該著書、論文若しくは当該自己の能力を証する書類
	⑥ その他本学が指定する書類

上記書類のうち所定用紙、様式等の指定があるものは別添《各種様式・所定用紙等》から印刷して作成してください。

・審査結果 審査結果は I 期：10 月中旬、II 期：12 月中旬に電話連絡にて結果をお知らせします。

5. 出願書類

Web 出願以外の所定用紙は、別添《各種様式・所定用紙等》から A4 サイズで片面印刷してください。
PC で入力したものも可。

(注意：提出書類について) ① 提出書類のサイズは全て「A4 サイズ」で提出してください。 ② 自身で作成する所定用紙以外の書類は全て「A4 サイズ：片面印刷」で提出してください。		提出該当者		
		一般選抜	社会人選抜	キャリアパス選抜
出願書類	連絡事項・注意事項			
(1)志願票・写真票	Web 出願完了後、Web 出願サイトより印刷してください。 余白および志願票・写真票は切り離してください。	●	●	●
(2)オンライン試験同意書 (所定用紙 A)	口述試験をオンラインで実施します。 内容を確認し、 <input checked="" type="checkbox"/> 及び署名・捺印してください。	●	●	●
(3)履歴事項等記載書 (所定用紙 1)	「学歴」欄は高等学校から記入してください。但し、外国の学校教育を受けたことがある者は小学校から記入してください。大学、研究所等で研究生等として研究歴がある場合は、その期間も記入してください。「職歴」欄は勤務していた全ての職を年月順に記入してください。社会貢献活動の経験はこの欄に記入してください。	●	●	●
(4)志願理由書 (所定用紙 2)	必ず希望する研究指導教員と履修・研究等について相談し、指導の同意を得て出願してください。 ・「2024 年度研究指導科目担当者及び研究指導領域」、「研究指導教員連絡先一覧」参照。	●	●	●
(5)学業成績証明書	出身大学長が作成し、厳封したもの。	●	●	●
(6)卒業(見込)証明書	出身大学長が作成したもの。 ※出願資格に関わるもの	●	●	●
(7)承諾書 (所定用紙 3)	入学後に在職予定の者は、雇用責任者または代表者の承諾書を提出してください。	△	△	△
(8)在職証明書または派遣証明書 (所定用紙 4) ※所定用紙と同内容であれば、所属機関が発行したもので可。	出願要件を満たすことを証明できる在職証明書または派遣証明書を提出ください。(複数の職歴で出願要件を満たす場合は、該当する職歴の証明書を全て提出してください。その際、所定用紙をコピーして現旧所属機関に依頼してください。)		●	●
(9)研究計画書	和文 2,000 字以内 以下の内容が明記されていること ①研究題目 ②研究の背景及び目的 ③方法	●	●	●
(10)教育研究業績書 (様式)	・ 様式については、同様のものをパソコン等で作成したものでも可とする。 ・ 著書、学術論文、翻訳、学会発表等を「著書」・「学術論文」・「その他」に区分し、それぞれの業績を年代順に記載してください。 また、「学位論文」(修士論文または博士論文)は最後に記載してください。 ・ 概要欄は、論文、著書等ごとに 200 字程度で記		●	●

	<p>入してください。</p> <p>共著の場合は担当部分及びページ数を明記し、全員の氏名を記載し、本人氏名に下線を引いてください。なお、共著の場合で本人の担当部分を明確にできないときはその理由を明記してください。(例：共同研究につき本人担当部分抽出不可能)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学会誌、雑誌等はその名称の他、巻・号まで記入してください。 ・学会誌等に投稿予定のものは含めないでください。 ・記入欄が不足した場合は同一様式の別紙に記入し添付してください。 ・本研究科における研究計画の内容と特にかかわりのある「著書」、「学術論文」、「翻訳」、「学会発表の要旨」等がある場合は、それらを証明できる資料(コピー可)を添付してください。掲載予定のものについては、掲載証明書を添付してください。 ・「学位論文」(修士論文または博士論文)を添付してください。(コピー可) 			
(11)外国籍を有する者の出願書類	<p>外国籍を有する者は、出願書類の他に、以下の書類を提出してください。</p> <p>現に日本国内に在住し、在留資格が「特別永住者」、「永住者」の者は①のみ提出してください。</p> <p>①住民票の写しまたは住民票記載事項証明書 (3か月以内に発行されたもので、国籍、在留資格、在留期間を明記したもの)</p> <p>②日本語能力を証明する書類 日本留学試験(EJU)の成績証明書(日本語科目の読解、聴解・聴読解 240点以上、記述 30点以上)、または日本語能力試験(JLPT) N2以上の合格証明書</p>	△	△	
(12)助教・助手経歴書(博士前期課程) (所定用紙 6)	<p>日本体育大学の任期制教員(助教、助手)として経験を有する者は提出してください。</p>			●

在留外国人の方・外国の学校出身の方へ

★ 在留外国人の方は、必ず確認してください。

最終学歴の各種証明書について

日本国外（中国を除く）の大学・大学院を卒業・修了した方

卒業・修了証明書等に取得学位の記載がない場合には、学位取得証明書も提出してください。

中国の学校を卒業または修了した方は、「中国の学校を卒業・修了された方へ」に記載されている通りに書類を提出してください。

最終学歴の各種証明書は、原則として日本語または英語で表記された原本に限ります。

日本語または英語以外の言語で表記されている場合は以下の書類を提出してください。

各種証明書の原本※	出身学校から発行されたもの。 出身学校から1部しか発行されない場合は、公的機関が発行する Certified true copy でも構いません。
日本語または英語翻訳文※	大使館や自国公証処等の公的機関で認証を受けたものに限る。

※日本語教育機関（日本語学校等）が発行・認証するものは認めません。

中国の学校を卒業・修了された方へ

中国の学校を卒業・修了された方は、以下の書類を提出してください。

証明書類の入手に時間を要することが想定されます（申請から発行まで5週間程度かかる場合もあります）ので、早めに準備をしてください。

（1）卒業証書・卒業証明書「学歴認証書」（Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate）

CHSI（中国高等教育学生信息网）が発行し、英文で記載されたもの。

※1 Online Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate を提出する場合は下記の注意をよく読んで手続きしてください。

（2）成績証明書「成績認証書」（Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript）

CHSI（中国高等教育学生信息网）が発行し、英文で記載されたもの。

※1 Online Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript を提出する場合は下記の注意事項をよく読んで手続きしてください。

（3）学位取得証明書「学位認証書」（Verification Report of China Higher Education Degree Certificate）

CHSI（中国高等教育学生信息网）が発行し、英文で記載されたもの。

博士前期課程を受験する方は、学士学位（Bachelor's Degree）、博士後期課程を受験する方は、修士学位（Master's Degrees）を取得していることが証明されていること。

※1 Online Verification Report of China Higher Education Degree Certificate を提出する場合は下記の注意をよく読んで手続きしてください。

学歴、成績、学位の認証書は CHSI 中国高等教育学生信息网（<https://www.chsi.com.cn/en/pvr/>）が取り扱っています。

日本国内では CHSI 日本代理機構（<http://www.chsi.jp/>）での発行申請が可能です。

※1 電子データの認証書を提出する場合は、出願期間内に CSSD 教育部学生服务与素质发展中心から直接、日本体育大学大学院教学センター（daigakuin@nittai.ac.jp）に電子メールで送信されるように申請してください。

志願者による電子メールの転送は出願書類として認めません。出願期間を過ぎた場合は出願を受理しないことがありますので、気をつけて手続きをしてください。

6. 出願手続

「Web 出願の流れ」を確認して手続きしてください。出願はWeb 出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

Web 出願は24時間可能です。ただし、出願登録は出願締切日23時まで、入学検定料の支払いは出願締切日まで（営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります）、必要書類の郵送は出願期間内消印有効です。

（１）入学検定料の支払い

入学検定料：1受験につき35,000円

Web 出願サイト「STEP 5（入学検定料の支払い）」に従って支払手続きをしてください。

（２）必要書類の郵送

Web 出願完了後に、Web 出願サイトより宛名シートを印刷し、貼付した角2封筒に提出書類を封入して、「速達・特定記録」扱いで郵送してください。なお、窓口出願は行っていません。（「特定記録郵便物等受領証」を保管しておいてください。）詳細については、「STEP 6（必要書類の郵送）」を確認すること。

①志願票・写真票（所定用紙）

入学検定料支払後、出力可能となります。A4サイズで印刷し、切り取り線に沿って切り取ってください。

②選抜毎の提出書類

詳細は、各選抜の提出書類を確認してください。

◎注意事項

① 不備のある出願書類や出願締切日後に到着した出願書類は一切受け付けません。

② 一度提出した出願書類及び支払われた入学検定料は一切返還しません。

【入学検定料の返還請求（払込手数料を除く）ができる場合】

・入学検定料を支払ったが、本学に出願書類を発送しなかった。または出願書類が受理されなかった。

・入学検定料を誤って二重に支払った。

③ 提出書類の内容に虚偽があった場合は、出願や合格を取り消すことがあります。

7. 障がいのある入学志願者の事前相談について

本学に入学を志願する方で、障がいのために受験上の配慮を必要とする方は、出願の前に、必ず事前相談をしてください。出願の際には下記の書類が必要となりますので、予めご了承願います。なお、重度の障害のある方は、できる限り早い時期にご相談ください。

《事前相談の方法》

事前相談の申請は、「申請書類」の「入学試験に係る事前相談について」を作成の上、医師の診断書などの必要な書類を添付して提出してください。

※ 提供いただいた個人情報は、支援内容検討のために関係部署と共有します。必要な書類に不明な点がある場合は、提出前に大学院教学センターに確認してください。

申請書類

1. 「入学試験に係る事前相談について」【必須】（所定用紙）

2. 医師の診断書【必須】（コピー可・書式自由）

3. 身体障害者手帳（写）【必須】

4. その他相談する際に必要と考えられる参考資料

8. 受験票について

出願書類到着後、Web 出願の登録内容をもとに本学が作成し、Web 出願サイトよりダウンロードできる状態にしますので、必ず印刷し、試験当日持参してください。（「STEP 7（受験票の印刷）」を参照）

※ 受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスメールで通知します。

※ 試験3日前までにWeb 出願サイト上に受験票が確認できない場合、大学院教学センターまで連絡してください。

9. 選抜要領

〔試験実施日〕

I 期試験：2023 年 11 月 18 日（土） 東京・世田谷キャンパス 教育研究棟・オンライン

II 期試験：2024 年 2 月 17 日（土） 東京・世田谷キャンパス 教育研究棟・オンライン

選抜区分	受付時間	試験時間	試験科目	実施要領等
一般選抜	8:30～9:00	9:30～10:30	専門科目	・教科教育と各教科教育に関する専門的知識を問う。 ・教科教育共通の問題（1 問題）と出願した各教科に関する問題（1 問題を選択）、計 2 問題を解答する。
		10:50～11:50	英語	・教科教育共通に関する読解力を問う 1 問題を解答する。 ・語学辞書の使用可
		12:10～	口述試験※ (オンライン形式)	出願書類の「研究計画書」に基づき、研究課題やこれまでの研究経過（職務経験を含む）及び入学後の研究計画等について日本語で問う。
社会人選抜	指定時間	指定時間	口述試験 (オンライン形式)	出願書類の「教育研究業績書」、「研究計画書」に基づき、研究課題やこれまでの研究経過（職務経験を含む）及び入学後の研究計画等について日本語で問う
キャリア パス選抜	書類審査			出願書類に基づいて内容を審査する。
	指定時間	指定時間	口述試験 (オンライン形式)	出願書類の「教育研究業績書」、「研究計画書」、「助教・助手経歴書」に基づき、研究課題やこれまでの研究経過（職務経験を含む）及び入学後の研究計画等について日本語で問う。

※一般選抜の口述試験(オンライン形式)は大学内にて実施するため、機器の準備及び事前回線接続テストはありません。

10. 受験上の注意（一般選抜）

(1) 試験当日の注意事項

① 持参するものについて

「受験票」、「筆記用具」、「時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものを除く)」、「昼食・飲み物」(任意)

※受験票を紛失または忘れた場合は、試験当日、受付に申し出てください。

② 受付で受験票を提示してください。受付後は、速やかに指定された試験場へ入室してください。また、受付後に担当者の許可無くキャンパス内を出歩くことはできません。なお、試験終了までキャンパス内から出ることはできません。

③ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は試験場に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切り、すべての試験が終了するまでかばん等にしまってください。これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っているとは不正行為となることがあります。

④ 車での来校はできません。公共交通機関をご利用ください。

試験前日までに可能な限り試験場までの道順、所要時間等を実際に確認しておいてください。

⑤ 試験開始後 30 分を超えた遅刻は認めません。

⑥ 公共交通機関の事故等により、受付時間に間に合わない場合は、直ちに大学院教学センター（03-5706-0915）へ連絡するとともに、交通機関において遅延証明書の交付を受けてください。

インフルエンザ等の感染症にかかり治癒していない者は、他の受験生に感染するおそれがあるため受験はできません。

(2) 試験時間中の注意事項

① 「受験票」は、試験担当者が見やすいように机の上に置いてください。

②「受験票」の他に試験時間中、机上に置けるものは、以下とします。

- ・ 黒鉛筆 (HB)、シャープペンシル (HB)
- ・ 鉛筆キャップ
- ・ プラスチック製消しゴム
- ・ 鉛筆削り (電動式・ナイフ類を除く)
- ・ 時計 (辞書、電卓、端末等の機能があるものを除く)
- ・ 眼鏡
- ・ ハンカチ
- ・ ティッシュペーパー (袋または箱から取り出した紙のみであること)
- ・ 目薬

※ 英語試験時に限り、語学辞書の使用が可能です。なお、英語試験時に使用可能な辞書とは、「英和辞書」、「中日辞書」、「韓日辞書」等の語学辞書に限ります。電子辞書、電子手帳等は使用できません。また、医学等専門用語の語学辞書は使用できません。(付箋等は予め取り除いてください。)

③「耳せん」は、試験担当者の指示等が聞き取れないことがありますので試験場内では使用できません。

④ 試験時間中に退室はできません。体調不良またはトイレ等やむを得ない場合には、手を挙げて試験担当者の指示に従ってください。但し、一時退室が認められた場合でも、一時退室した間の試験時間の延長はできません。また、別室での受験もできません。

⑤ 試験時間中は、試験監督者の指示に従ってください。従わない場合は不正行為となる場合があります。

11. オンライン試験要領 (社会人選抜・キャリアパス選抜)

口述試験は、オンラインで実施します。以下のことを確認の上、受験してください。

(1) 事前準備 (機器・環境等) について

下記の要件を満たす必要があります。オンライン回線事前接続テスト実施時までに各自準備してください。

なお、接続に伴う通信料の負担や機器類の貸出し等は行っておりませんので予めご了承ください。

【機器類】

- ・ コンピュータ (PC) デスクトップまたはノートパソコン
- ・ イヤホンまたはヘッドホン
- ・ マイク (PC 内蔵または外部のマイク)
- ・ カメラ (PC 内蔵または外部の Web カメラ)

※ 使用機器はコンピュータ (PC) を推奨しますが、下記【アプリダウンロード】及びダウンロード後の使用に問題が無い場合のみ、タブレットやスマートフォンの使用を認めます。

但しそれらを使用する場合、電話の着信や通知等で試験が中断される可能性があるため、使用にあたっては、試験に影響が無いように十分に注意してください。

【環境】

- ・ 周囲に騒音等がなく、受験者本人以外の方が在室していない環境。
- ・ オンライン試験に耐える接続状態が良好で安定したネットワーク接続が確保された環境。
(Wi-Fi 使用時における推奨帯域幅：600kbps/1.2Mbps (上り/下り))
- ・ 漫画喫茶などプライバシーに欠ける場所での受験はなさないでください。

【アプリダウンロード】

- ・ 試験当日に使用する PC 等に ZOOM 公式ホームページ (<https://zoom.us/download>) より、「ミーティング用 ZOOM クライアント」をダウンロードしてください。
- ・ ダウンロード後、オンライン回線事前接続テスト実施日までに、各自で音声・マイク・映像等に問題ないか確認しておいてください。

参考：ZOOM ミーティングテスト (<http://zoom.us/test>)

【その他用意する物】

- ・ スマートフォン、または携帯電話 ※試験中はマナーモードにしてください。

事前に申告した番号のスマートフォン、または携帯電話を受験時に手元に用意しておいてください。万一、回線等による音声通信に支障をきたした場合は、スマートフォン、または携帯電話を利用して試験を続行します。

(2) オンライン回線事前接続テスト

- ① 受験者のオンライン環境（インターネットの通信接続環境等）を確認するため、事前に接続テストを行います。ドメイン指定受信をしている場合は、(@nittai.ac.jp) が受信できるように予め設定しておいてください。詳細は「メールアドレス申告書」に申告された E-mail アドレス宛に通知しますので、必ず確認してください。※日程に変更が生じた場合、別途連絡します。
- ② オンライン回線事前接続テスト終了後、「受験用 URL」を送信します。試験当日は、オンライン回線事前接続テスト終了後に送信された案内に従って、受験してください。詳細は「(3) 試験当日の受験までの手順」を参照。

【オンライン回線事前接続テスト注意事項】

必ず受験者本人が参加してください。

- ・ オンライン回線事前接続テストに参加しなかった場合、受験を認めないことがあります。
- ※やむを得ない理由により参加できない場合は、出願後に大学院教学センターまでご相談ください。
- ・ オンライン回線事前接続テストは3分程度を予定しています。
 - ・ オンライン回線事前接続テストの結果、接続が不可能であると判断した場合は別途連絡します。

(3) 試験当日の受験までの手順

- ① 受験者は、オンライン回線事前接続テスト後に送信された E-mail 内の案内にある受付時刻になりましたら「受験用 URL」に接続をしてください。※誤って「オンライン回線事前接続テスト URL」に接続しないこと。
- ② 試験順に時間を区切って集合して頂きます。必ず指定された時刻内に接続してください。
- ③ ZOOM に接続後は、必ず表示名をご自身の受験番号に変更してください。※この時点から試験が終了するまでその場を離れることはできません。
 - ・ マイクがミュートになっている場合は「ミュート解除」にしてください。
 - ・ モニターに受験者の画像が映らない場合はビデオがオフになっていますので「ビデオ開始」にしてください。
 - ・ 受験票を確認します。カメラに確認できるようにかざしてください。
 - ・ 氏名を確認します。
 - ・ 受験時間になりましたら、担当者が受験番号を呼びますので、担当者に返事をしてください。
- ④ 受験者を担当者が試験室へ移動させます。
 - ・ 試験室に移動できたことを確認した後に試験開始となります。
 - ・ 試験担当者からの指示に従ってください。
- ⑤ 試験が終了した後はそのまま退室してください。こちらで強制的に退室させる場合もあります。

【注意事項】

- ・ 必ず受験者本人が参加してください。
- ・ 本学が以下の項目に抵触する行為とみなした場合は試験不成立とみなし、オンライン試験を欠席扱いとさせていただきます。

- 担当者の指示に従わずに勝手な行動や行為をおこなった場合
- オンライン試験同意書の内容に反する行為をおこなった場合

《試験中のトラブルについて》

- ・ 受験中に回線等による影響で試験が続行できない場合は担当者の指示に従ってください。
- ・ 回線接続等の支障による原因で、やむを得ない場合は試験の順番を後に回して試験を行います。その際は、最初に接続した受験用 URL とは別の部屋で待機となります。音声、カメラは切らずその場を離れずに待機してください。待機中は不必要な動作はとらないようにしてください。
- ・ 回線状態が回復し試験続行が可能と判断した際に、再度試験室に移動し試験を続行します。

12. 合格発表

- I期試験（11月実施）：2023年11月24日（金）10時
- II期試験（2月実施）：2024年2月22日（木）10時

合格発表は合格者のみ通知します。学内掲示は行いません。本学の正式な合格発表は、合格発表日に合格証明書等の発送をもって行いますが、受験生の便宜を考慮し、「合否照会システム（インターネット）」による合否案内を行います。

なお、不合格通知書は送付いたしません。また、本学に直接連絡をしても合否に関わるお問い合わせは一切受け付けませんので、下記照会方法をご確認ください。

（1）利用方法・注意点

- ① インターネット、スマートフォン及び携帯電話で利用できます。
- ② 合否照会について、「誤操作」及び「見間違い」を理由とした、入学手続期間終了後の入学手続は認めません。
- ③ 合否発表当日は混雑のため回線がつながりにくいことがあります。その場合は、少し時間をおいてアクセスしてください。
- ④ 合否照会システムの利用期間は次のとおりです。

合否照会システム利用期間		
I期試験	2023年11月24日（金）～2023年11月26日（日）	初日10:00～
II期試験	2024年2月22日（木）～2024年2月24日（土）	最終日23:59まで

（2）インターネット（携帯電話・パソコン）での照会

<https://www.gouhi.com/nittai/>



合否照会システム利用期間内に上記アドレスへアクセスし、画面の指示に従って操作してください。

また、本学ホームページ（<https://www.nittai.ac.jp/>）より、上記アドレスへアクセスできますので、ご利用ください。

13. 入学手続

（1）入学手続時納入金の手続締切日

- I期試験：2023年12月8日（金）
- II期試験：2024年3月8日（金）

- ① 入学手続時納入金は、合格証明書に同封されている所定の「振込用紙」を使用し、手続締切日までに金融機関窓口で手続を行ってください。
- ② 合格者で手続締切日までに入学手続時納入金が未納だった場合は、入学辞退とみなしますので注意してください。
- ③ 振込金受取書（本人保存）は、入学手続をした証明になりますので大切に保管してください。

（2）入学辞退について

【窓口】 2024年3月29日（金） 17:00まで

【郵送】 2024年3月31日（日） 消印有効（速達・簡易書留としてください。）

入学手続時納入金を振込み後、入学を辞退する場合は、上記期限までに入学辞退届（所定用紙）を提出してください。入学金を除く納入金を返還します。なお、返還には期間を要しますので、早急に手続きをしてください。

○提出先：東京・世田谷キャンパス 大学院教学センター

〒158-8508 東京都世田谷区深沢 7-1-1

TEL : 03-5706-0915

事務取扱時間：平日 8:30～17:00

冬季一斉休業期間：2023年12月28日（木）～2024年1月5日（金）

14. 学 費

授業料は全額の1/2相当額を後学期に分納することができます。その場合、入学手続き時の納入金額は、入学金・授業料（前学期分納分）・健康管理費・学友会費・同窓会準会員費の合計金額となります。後学期は授業料（後学期分納分）のみとなります。

2024年度 日本体育大学大学院教育学研究科博士前期課程学費等一覧 (円)

費 目		納入期		金 額	
				日本体育大学以外の卒業生	日本体育大学卒業生
①学 費	入学金	入学期のみ		300,000	150,000
	授業料	分納可	前学期	400,000	400,000
			後学期	400,000	400,000
健康管理費	前学期		10,000	10,000	
②その他 費用	学友会費	前学期		13,000 (入会金 1,000 円を含む)	12,000
	同窓会 準会員費	入学時のみ		10,000	0
総合計 (①+②)		年 額		1,133,000	972,000
		分納の場合	前学期	733,000	572,000
			後学期	400,000	400,000

※1 現職の小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭の方は、授業料のうち100,000円を免除いたします。

上記授業料免除の申請方法については、入学後のオリエンテーションにて案内します。

※2 博士前期課程は厚生労働省の「教育訓練給付制度（一般教育訓練）」給付金対象講座です。

※3 令和6年度からの奨学金制度の改正（「大学院（修士課程）の授業料後払い制度」の創設）があります。

「高等教育の修学支援新制度」の対象者で上記制度の利用を希望する方は、事前に大学院教学センターまでお問い合わせください。

《寄付金について》

本学では、教育研究環境充実のため、寄付金を募集する場合があります。

但し、いずれも応募は任意で、入学前には募集いたしません。

●「国の教育ローン」（教育貸し付け）について

「国の教育ローン」は、「家庭の経済的負担の軽減」、「教育の機会均等」という目的のために昭和54年に創設された公的な融資制度です。民間金融機関の補完を旨とする政策金融機関である日本政策金融公庫（日本公庫）が扱っています。

詳しくは教育ローンコールセンター 0570-008656（03-5321-8656）、または「国の教育ローン」で検索、<https://www.jfc.go.jp/>から「国の教育ローン」を選択してください。

2024年度 研究指導教員及び研究指導領域

【博士前期課程】

(研究指導担当教員の表記内容)	
☆☆ 博士前期課程 研究指導教員	研究指導を担当することができる
☆ 博士前期課程 研究指導補助教員	研究指導教員とともに研究指導できる

【注意事項】

出願前に必ずご自身の希望する研究指導教員、または研究指導補助教員と連絡を取り、担当教員とご自身の考えている研究内容を十分にご相談して下さい。事前の連絡を取らずに出願する事がないようにして下さい。

教員検索 (大学 HP 教員情報データベース)		研究者検索 (国立研究開発法人科学技術振興機構)	
----------------------------	---	-----------------------------	---

(50 音順)

☆☆ 教科：理科教育 教授 稲田 結美 博士(教育学)	<p>研究内容のキーワード：教材開発 カリキュラム研究 教師教育 女子教育</p> <p>(1) 理科の教授・学習論</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 理科に対する学習者の情意面に関する研究 ② 学習者の特性に応じた理科指導に関する研究 ③ 理科の教材開発に関する研究 <p>(2) 理科の教科課程論</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 理科の学習内容の選択および配列に関する研究 ② 理科の教科課程に関する国際比較研究
☆☆ 教科：体育科教育 教授 近藤 智靖 博士(体育科学)	<p>研究内容のキーワード：体育科教育学、スポーツ教育学</p> <p>(1) 体育科のカリキュラム論</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 体育の教育課程における目標に関する研究 <p>(2) 体育科の学習指導論</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 体育の教材に関する研究 ② 教師行動に関する研究 <p>(3) 体育授業研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 体育における学習成果に関する研究 ② 児童生徒行動に関する研究
☆☆ 教科：体育科教育 教授 白旗 和也 修士(教育学)	<p>研究内容のキーワード：体育科教育学、教師教育、幼児期・児童期の発育発達</p> <p>(1) 体育科の指導に関する研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 学習指導要領に基づく、カリキュラム作りに関する研究 ② 体育の教材づくりに関する研究 ③ 学習カード、ICT活用などの評価の研究 <p>(2) 教師教育に関する研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 教師の効力感向上に向けた支援方法の研究 ② 教師行動に関する研究 <p>(3) 発育発達に関する研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 幼児期の動きづくりに関する研究 ② 児童の動きの獲得・体力の変化に関する研究

<p>☆☆</p> <p>教科：国語科教育</p> <p>教授 杉本 直美</p> <p>博士(教育学)</p>	<p>研究内容のキーワード：読書指導、作文指導、学力調査</p> <p>(1) 国語科学習指導論</p> <p>① 読書生活を視野に入れた読書指導に関する研究</p> <p>② 記述過程を中心とした作文指導に関する研究</p> <p>(2) 国語科学習評価論</p> <p>① 学力調査を活用した評価(特に記述における評価)に関する研究</p> <p>② 学習指導要領を踏まえた学習評価に関する研究</p>
<p>☆☆</p> <p>教科：体育科教育</p> <p>助教 鈴木 康介</p> <p>博士(スポーツ科学)</p>	<p>研究内容のキーワード：体育科教育学、スポーツ教育学、陸上運動(競技)指導</p> <p>(1) 体育科の学習指導法</p> <p>① 体育の授業づくり、教材づくり、教材構成に関する研究</p> <p>② 体育における運動指導に関する研究</p> <p>(2) 学校における陸上運動(競技)指導法</p> <p>① 教育課程内・課程外における子ども(幼児・児童・生徒)の陸上運動(競技)指導に関する研究</p>
<p>☆☆</p> <p>教科：社会科教育</p> <p>教授 田口 紘子</p> <p>博士(教育学)</p>	<p>研究内容のキーワード：社会科教育学、教科教育学</p> <p>(1) 社会科教育の原理研究</p> <p>① 社会科教育の理論的基盤</p> <p>② 小学校社会科の目標と構成</p> <p>(2) 初等社会科教育指導の研究</p> <p>① 社会科学習指導の原理</p> <p>② 社会科授業研究</p> <p>③ 社会科教育における評価</p>
<p>☆☆</p> <p>教科：算数科教育</p> <p>助教 村田 翔吾</p> <p>博士(教育学)</p>	<p>研究内容のキーワード：算数科・数学科教育学、数学的活動</p> <p>(1) 算数科・数学科教育内容論</p> <p>① 算数科・数学科の目標・内容の構成原理に関する研究</p> <p>② 算数科・数学科における教育課程文書・教科書の比較研究</p> <p>(2) 算数科・数学科教育方法論</p> <p>① 算数科・数学科における教材開発(課題設計)に関する研究</p> <p>② 算数科・数学科における数学的探究の促進に関する研究</p>

【2024年度 教育学研究科 博士前期課程 研究指導教員連絡先】

氏名	フリガナ	担当教科	東京・世田谷 キャンパス 電話番号	メールアドレス
稲田 結美	イナダ ムミ	理科教育	(03) 5706-1317	inada@nittai.ac.jp
近藤 智靖	コンドウトモヤス	体育科教育	(03) 5706-1337	kondohtomoyasu@nittai.ac.jp
白旗 和也	シラハタカズヤ	体育科教育	(03) 5706-1495	shirahata@nittai.ac.jp
杉本 直美	スギモトナミ	国語科教育	(03) 5706-1589	sugimoto.n@nittai.ac.jp
鈴木 康介	スズキコウスケ	体育科教育	(03) 5706-0960	suzuki-kosuke@nittai.ac.jp
田口 紘子	タグチヒロ	社会科教育	(03) 5706-0924	h-taguchi@nittai.ac.jp
村田 翔吾	ムラタ ショウゴ	算数科教育	(03) 5706-1493	smurata@nittai.ac.jp